

## 鳩山幼稚園だより



# ピジョっこ

いっぱいあそんで いっぱいまなんで みんな なかよし はとやまようちえん 園長 岡部玲子 NO11 令和8年1月号

仕事をしている大人たちにとって最大9連休と言われていた年末・年始のお休み、終わってみればやっぱりあつという間だったような。子供の頃は「三が日」が終わっても冬休みが続くことに、何の根拠もなく大人に対する優越感のようなものを感じていました。でも、これは「学校」だけ（幼稚園も学校です）で、保育園は「三が日」が終われば通常通りやっていることに『保育』と『教育』の違いを感じたりもします。（もちろん、本園でも子育て支援としての保育部分として「預かり保育」は長期休業中も実施しています。）

冬休みの預かり保育⇒

さて、3学期の始業式も終わり、元気な声が戻ってきました。3学期も鳩山幼稚園ならではの楽しい活動がたくさんあります。特に昔からある日本や地域の遊びやお祭り、また、様々なるふれあい活動など伝承と新しいものへの取り組みをバランスよく取り入れ、たくさんの体験をしていければと考えています。

3学期もよろしくお願ひいたします。



## ＜栽培活動＞ みんなの感想 紹介 ご協力ありがとうございました。

○収穫の前日には、バスから降りるとただいまよりもまず「あした おいもほり やるってー！」と報告してくれました。食べごろになったサツマイモはすぐに食べきってしまう程、夢中になって食べていました。秋じゃがいもは、私の都合で調理が遅れましたが、毎日「(私が) とってきた ばてとは～？」と催促する程、楽しかったようです。そして調理後は完食しました。お米の収穫は「きょう にじぐみさんが おこめをとってきたよ」と報告してくれました。上級生になればできる経験として覚えていてくれたら良いなと思います。

今は収穫よりも食べることの楽しさを感じているようです。（食べている時に）この野菜が身体にどんな良いことをしてくれているのかを話しますが、伝わったかは謎です。

○苗植えから家族で行ったサツマイモの収穫はやはり印象深かったようで「ぼくのサツマイモ？」と言ひながら喜んで食べていました。秋ジャガイモは不作ということでしたが、とてもおいしく子供たちにも大好評でした。玄米と白米の食べ比べも面白かったようで「茶色のおにぎりがおいしかった！！」と話していました。家庭では玄米を食べる機会がなかなかないので体験させていただけてとてもありがとうございます。

○サツマイモはスイートポテトに、ジャガイモはポテトサラダにしていただきました。自分で切りたいというので電子レンジで柔らかくしてからこども包丁で切って、味付けや混ぜるのも手伝ってくれました。苗植えをした時の動画をテレビで流しながら食べました。「お家でも何か育てたい！」となり、イチゴから始めてみました。

○サツマイモ、ジャガイモともに「ぼくが採ったの」と嬉しそうに家族に紹介し、パクパク食べていました。自分で作ったサツマイモ・カボチャのマフィンは、とてもおいしそうに食べていました。作る工程がとても楽しかったようです。

○サツマイモはバターと蜂蜜で味付けをして食べました。とても美味しかったです。ジャガイモは肉じゃがやみそ汁にして食しました。

○栽培物を持ち帰るときは、メニューを指定したり、食事中に栽培や収穫の様子を教えてくれたりします。食べたことがないものでもチャレンジするようになったり、家で買ったことのないフルールを食べてみたいと言い出したり、確実に幼稚園での体験が、知識や経験してみたい、という意欲に結びついていると感じます。

○サツマイモは残念ながら食べられませんでしたが、ジャガイモはポテトフライにしたり、カレーに入れるとたくさん食べてくれました。（昨年度仕込んだ）手作り味噌は「みんなで作ってくれた味噌だよ！」が魔法（の言葉）になって、キュウリにつけておかわりしてたくさん食べていました。苦手な野菜も幼稚園で採れたものなら挑戦してみよう！！という気持ちになることが増えたと思います。

\*名前などの固有名詞は一人称に変えてあります。

グリンピース？スナップエンドウ？



栽培活動は何か月もの長いスパンが必要です。種を蒔く準備として土作りをします。（これはさすがに大人がします。）通常は子供たちは種を蒔くところから始めます。芽が出て苗になったら畑や大きなプランターに定植します。保温や保湿・害鳥・害虫予防のために藁を敷いたり寒冷紗をかけたりします。水をあげたり雑草を取ったり肥料をあげたりもします。子供たちは自分たちでできることは一緒にします。（年長になるとかなりできるようになります。）さらに、この間には子供たちは科学絵本と生長している本物を、観察し比べることで様々な科学的な気づきが生まれます。やがて収穫を迎える、自分たちで育てたものを園や家庭で食します。

本物の栽培活動は全ての感覚器官を使った活動（モンテッソーリの「感覚教育」園だより6月号）であり、栽培物は生き物ですから時には失敗することも含め、これが本物の探求的活動であると考えています。そしてこれらの活動は何らかの形で、全て次のステージ（小学校での学習）に、さらに将来へつながる力となっていくと信じています。



## 【1月の主な活動予定】

＜英語教室＞1月19日(月) ＜イングリッシュ・リトミック＞1月16日(金)

時 期	もも・さくら 組	に じ 組
1月上旬 ～中旬	<p>始業式に参加する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・まゆ玉祭りのいわれを知り、まゆ玉だんごを作つて飾る。</li> <li>・お正月の遊びをする。カルタ・凧揚げ等</li> <li>・高齢者とのふれあい</li> <li>・防火避難訓練に参加する。</li> <li>・こま回し大会に参加する。</li> </ul>	<p>始業式に参加する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・まゆ玉祭りのいわれを知り、まゆ玉だんごを作つて飾る。</li> <li>・お正月の遊びをする。カルタ・凧揚げ等</li> <li>・高齢者とのふれあい</li> <li>・防火避難訓練に参加する。</li> <li>・こま回し大会に参加する。</li> </ul>
1月下旬		
2月上旬	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼・保・中ふれあい授業</li> <li>・節分に向けて鬼のお面を製作する。</li> <li>・豆まき</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友だちと見せ合つたり、競争したりする。</li> <li>・もも・さくら組に年長組のこま回しを見せる。</li> <li>・幼・保・中ふれあい授業</li> <li>・節分に向けて鬼の被り物を製作する。</li> <li>・豆まき</li> </ul>

## 【ピジョっこフォト】

＜お楽しみ絵本の配布＞12月24日（水）



「おたのしみえほん」いかがだったでしょうか？終業式にきれいに包装された絵本を受け取った子供たちの満面の笑顔。どんな絵本が入っているかな、という期待感。教師陣も一生懸命選びました。

通常の貸し出し日に子供たち自身が選んだ絵本とあわせ、年末年始の忙しい時間だったと思いますが、家族と一緒に本に触れる時間ができ、子供たちが絵本に何かを感じてくれたらうれしいです。さて、絵本ノートにどんなコメントが書いてあるか今度は私たちがワクワクしています。

### 【うれしい話】その1

昨年本園を卒園したA君のお父さんが、暮れに別用があつて来園しました。その際に、小1の我が子が文字を読んだり書いたりが、すらすらできるようになったと近況をお話してくれ、これは、鳩山幼稚園で読書教育をやってくれたお陰だと思っている。本当にありがとうございました。とおっしゃっていたそうです。確かに前担任に届いたお手紙（小学校生活科の学習で行う）が感動するくらいしっかりしていました。本園では3学期に自分の名前を練習するくらいで、あえて小学校入門期に行うような「勉強」はしていませんが、コツコツと「実践」を積み重ねていくことが、「根」となつて次のステージにつながっていくのだと改めて確信しました。

### 【うれしい話】その2

昨年の1月に「ぬいぐるみのお泊り会 in 図書館」を提案し、一緒に取り組んでくれた「鳩山の図書館を考える会」が発行している「図書館を考える会ニュース」に、『街の話題で昨年最もうれしかったことは、鳩山幼稚園が読書活動の実践園として「文部科学大臣賞」を受賞したことです。』とありました。我が事のように喜んでくれる町民の方がいること、本当にありがとうございます。

### ＜3学期始業式のお話＞・・・子供たちには毎年以下のようなお話をしています

\*3学期がんばってほしいこと これらのことはすぐに身につくものではありません。ご家庭でのご理解・ご協力もよろしくお願いします。

#### ○廊下は走らない。

これは小学校の『生活目標』の定番です。なで廊下を走ってはいけないのか、始業式で聞いたら、もも組もなんとなく理由はわかっているようでした。これからも根気強く身に付けさせて行きたいと思います。

#### ○返事は「はい」を意識させていきたいと考えています。

大人に対しての「はい」の返事はなかなか難しいですが、少しずつ取り組んで行きたいと思います。

#### ○にじ組は自分の名前の練習をします。（無理のない範囲で行いたいと思います。）

#### \* \*みんな花丸です！

\*新学期になってそれぞれの学年で一人一人が成長した姿が見られました。例えば、職員室への入り方、退室の仕方、上手にできるようになりました。年長はもうすぐ小学校。今クラスでの当番活動も主体的にしっかりできています。始業式の話を聞く態度も立派でした。

